

科目	英語コミュニケーションⅢ	学年	第3学年	開講	通年	必修	5単位
----	--------------	----	------	----	----	----	-----

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・第2学年で学んだことをふまえ、英文を読み理解し伝えることをさらに深める。 ・教科書だけでなく、英語の小説や新聞を通して、様々な話題に触れる。 ・プロジェクトを通して、各スキルを鍛え、センター試験及びTOEFL試験の準備をする。
------	--

教科書: CROWN English CommunicationⅢ New Edition

副教材: Target 1900

学習計画及び評価方法

- a 知識技能
- b 思考・判断・表現
- c 主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考查	評価の観点		
前期		1: How Language Shapes the Way We Think	松尾芭蕉の人生と旅を読み、旅の目標や大事さを考えます。自分の世界もっと広げるようにオリジナル旅行の計画を作成する。 プロジェクト: 自分の一ヶ月の旅を作って発表する。	・日本の歴史 ・説明の仕方 ・エッセイの書き方	4	中間	○	○	○
		2: Weak Robots	有名な外科医とのインタビューを読み、自分が成功するために必要なものは何かを考える。 プロジェクト: 大学の面接を作る。	・将来の面接の仕方 (大学用や仕事用)	5		○	○	○
		3: Fake News is Everywhere: Beware!	現代美術について読み、世界の芸術の目的について話す。 プロジェクト: アートの作品を作って発表する。	・現代美術の研究 ・美術の分析と説明	6		○	○	○
		RS: Performance for Friday	スキミング、スキャンニング	・旅行のオプションツアーを申し込む活動を通し、情報を読み取り、ニーズに合うものを取捨選択させる。	7	期末	○	○	○
		4: Beyond What Money Intends	お金と人間の考え方のことについて読み、お金は人類にどうやってをかかわることを考える。 プロジェクト: チームで自分の国を作成する。	・経済の語彙 ・国の創造	8		○	○	○
		5: How to Beat Procrastination	人類史上最大の出来事について読み、人類の将来とAI (人工知能) の話しをする。 プロジェクト: AIの開発は人類に危ないですか? (ディベート)	・人工知能の研究 ・ディベートの仕方	9		○	○	○
			RS: Gallery International School						
前期 授業評価							○	○	○
後期		6: Today's Treasure, Tomorrow's Trash	私たちの世界を変えた世界のバイリンガル・リズムについて読む。 プロジェクト: 一つのグローバルな言語? (ディベート)	・写真の分析 ・撮影の仕方	9	10	○	○	○
		7: Only a Camera Lens between Us	私たちの世界を変えた世界のバイリンガル・リズムについて読む。 プロジェクト: 一つのグローバルな言語? (ディベート)	・写真の分析 ・撮影の仕方	10		○	○	○
		RS:	スキミング、スキャンニング	・複数のホテルの施設や価格、宿泊者の評価などを比較させ、宿泊先を選ばせる。	11		○	○	○
		8: Super Clone Cultural Properties	科学が魔法を説明することができる方法について読み、超自然信仰について話す。 プロジェクト: 超自然の説明 (スピーチ)	・一つの世界文化 (研究)	12	期末	○	○	○
		9: Culture in the Animal Kingdom	人々は地球を救うために何をしているかについて読み、自分は助けるために何ができるかを考えます。 プロジェクト: 自分はどのくらいの水を使用するか? (研究プロジェクト)	・環境を守るの仕方 ・研究の仕方とレポートの報告	1		○	○	○
		10: Does Money make You Mean?	お金と人間の考え方のことについて読み、お金は人類にどうやってをかかわることを考える。 プロジェクト: チームで自分の国を作成する。	・経済の語彙 ・国の創造	1		○	○	○
後期 授業評価							○	○	○

評価の観点	課題やプロジェクトを完成したか。チームワーク、発表、授業参加がしたか。
-------	-------------------------------------

観点別評価の評価基準

3観点	評価方法	
知識・技能	・定期考査70%・小テスト30%	英語を読み・書き・話すために必要な音声・語彙・文構造・文法を理解し、英語を運用するための技能を身につけていること。
思考・判断・表現	・定期考査20%・プロジェクト60%・読書20%	さまざまな課題を通して身につけた知識や技能を使って、英語を読み、聞いたときに、内容の概要や要点を把握できること。自分の意見や気持ちを英語では無し、書いて、相手に伝えることが出来ること。
主体的に学習に取り組む態度	・授業態度や意欲60%・読書40%	・英語を勉強する意義や必要性を理解し、実際に使ってみようとする意欲や態度・自分の英語力や学習状況を把握し、学習方法などを自ら改善しようとする態度。。・設定された期限までに課題を完成させるのに必要な時間管理能力。